

## 大会規則及び選手注意事項

本大会は無観客で行います。

1. 本大会は、2020年度（公財）日本陸上競技連盟規則ならびに本大会要項及び申し合わせ事項によって行う。
2. 競技場使用について

- (1) 練習場は指定された場所で行い、係員の指示にしたがって練習をすること。
- (2) 本競技場は全天候舗装であるので、スパイクのピンの長さは、9mm以下とする。但し、走高跳と棒高跳は12mm以下とする。
- (3) 医務員を本部席に置く。発病・負傷に対しては応急処置のみ行う。
- (4) 競技場（スタンド）への出入口については、スタンドは100mスタート側入り口のみ、競技場へはバックストレート掲揚台裏出入口のみ使用できます。
- (5) ウォーミングアップは、グリーン広場と自由広場とします。グリーン広場については、スパイクの使用は禁止とします。

3. 学校受付について

各学校（チーム）の監督（引率）は、正面玄関前の学校受付で以下のものを提出してください。保護者が引率の場合は、保護者が提出してください。

- ① 「体調管理チェックシート」（選手・生徒役員・応援生徒全員分）
- ② 「大会参加承諾書」（選手・生徒役員・応援生徒全員分）

※保護者の印鑑が必要です。押印のない場合は、出場できません。

4. 競技者の招集について

- (1) 招集所は、正面玄関前にA招集所とB招集所を設置する。A,B区分は競技日程に記載する。  
A招集所（100mスタート側付近）はジュニアオリンピック種目の招集を行う。  
B招集所（ゴール側付近）は益田市陸協記録会種目の招集を行う。
- (2) 招集は、トラック種目は招集完了時刻の30分前、フィールド種目は60分前までに自分のナンバーに○印をすること（第1チェック）。○印をしていない場合は棄権とみなす。招集完了時刻はプログラムの日程表に示してあるので確認すること。  
800m以上の種目については、招集所で腰ナンバーを受け取り、ゴール後所定の場所に返却すること。
- (3) 選手は、招集完了時刻までに現地に集合し、最終確認を受けること。
- (4) 招集完了時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものと処理する。
- (5) 四種競技出場者については、最初の種目の招集完了時刻30分前までに自分のナンバーに○印をすること。以後、2種目からは招集完了時刻に現地に集合すること。

5. 競技運営について

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、主催者で抽選してあるのでプログラム記載どおりとする。1ラウンド後は、主催者で抽選決定し、掲示により知らせる。2ラウンドにおいて同記録のためレーンが不足する場合は、1/1000で判定する。更に同記録の場合は抽選にて決定する。
- (2) レーンで行う競技種目で、棄権者があった場合は、そのレーンをあける。
- (3) 計時は写真判定（1/100秒）とする。
- (4) 男女800mは1レーンに2人入ってスタートすることがある。レーン順はプログラムに記載する。
- (5) セパレートレーンで行われる競技では、決勝線通過後自分のレーン（曲走路）を走り、他走者の妨害をしないこと。
- (6) 抗議は競技規則第146条に従って行う。
- (7) アスリートビブスは、必ずユニフォームの胸・背部に確実に取り付けること。ただし跳躍種目については胸・背部のどちらかでもよい。走幅跳は必ず前面に取り付けること。
- (8) ユニフォームの上衣の端は、ランニングパンツの内側に入れること。

## 6. 走高跳及び棒高跳のバーの上げ方について

種目	性	練習	競	技
走高跳・四種走高跳	男	1m30	1m50-1m55-1m60-1m65-1m70	(以後 3cm ずつ)
走高跳・四種走高跳	女	1m20	1m25-1m30-1m35-1m40-1m45	(以後 3cm ずつ)
棒高跳	男		任意の高さ 2m20-2m40-2m60-2m80-2m90	(以後 10cm ずつ)

- (1) 特殊条件によって変更する場合のバーの上げ方は、審判長が決める。  
 (2) 棒高跳の支柱移動については、現地の担当審判員にその旨を申し出ること。

## 7. 用器具について

競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールに限り、個人所有のものを使用することができる。個人所有のポールは現地で審判員から検査を受け、合格したものに限る。

## 8. JOC ジュニアオリンピック全国中学生陸上競技大会申込資格記録突破者について

申込資格記録を突破した競技者（当該学校）には、各学校の責任において申し込みを行う。

## 9. 災害時等に関する確認について

- (1) 悪天候の場合は、競技の中断をしたりタイムレース決勝等の措置をとるなどして、競技日程を変更して行う場合がある。  
 (2) 大会本部で競技ができないと判断した場合には、大会を中止にすることがある。（原則として期日の延期はしない）

8月29日(土)		
競技場	本競技場	自由広場・グリーン広場
開門	7:00	7:00
閉門	17:00	17:00
トラック	7:00~8:30	・グリーン広場は、スパイクの使用禁止 ・会場周辺図を参考に、安全に行うこと
走幅跳	○	
走高跳	○	
棒高跳	○	
砲丸投	○	
備考	1・2レーン 中長距離 3~6レーン 短距離 7レーン 女子ハードル 8レーン 男子ハードル	